

違法薬物の誘いはきっぱり断ろう！

初めて薬物に手を出してしまうきっかけは、インターネットやラインなど SNS で知り合った人に勧められたりするだけでなく、友人や先輩から誘われたりするなど、皆さんの身近な人に誘われて使い始めてしまうケースも多いようです。

「一回なら大丈夫」「いい気分が味わえる」などと誘われるかもしれませんが、薬物の誘いにはきっぱり『嫌だ』と言いましょ。無責任な誘いかけやその場のノリ、好奇心に流されてはいけません。

あなたの健康や生活、未来と引き換えにするほどの値打ちが違法薬物にあるのでしょうか？

違法薬物はあなた自身はもちろん、あなたの家族や友人、恋人をも巻き込んで不幸にする可能性があります。たとえおもしろ半分でも違法薬物、怪しげな薬物に近づいてはいけません！

薬物は一度でも経験するとやめたいと思ってもやめることが難しくなり、また、たった一度でも薬物によっては急激に身体に異常をもたらすものもあり、最悪の場合には死んでしまうことさえあります。

もし、違法薬物などをすすめられたり、乱用している人を見かけたら、すぐに親や先生、警察、保健所などに相談しましょう！ その情報が友人や知人を救うきっかけにもなるのです。

こんな調査結果も！「高校生36%が違法薬物を入手できる!？」

平成 27 年 11 月に京都の小学生（6 年）が大麻を吸っていたとの衝撃的な事件を機に、平成 27 年 11 月～12 月にかけて、京都府警が府内 18 校の高校生（7,860 人）を対象に薬物に関する意識調査を行ったところ、全体の 36% が「違法薬物を入手できると思う」と回答、入手方法では「インターネット」が最も多く、次いで「密売人・密売所」だった。また、違法薬物を使用することに「興味がある」と回答した高校生は 3%、さらに実際に「薬物の誘いを受けた」と回答した高校生が 1%いた。

（平成 27 年 12 月 20 日読売新聞から抜粋）

こんな風に断るべし！

元気になるよ
最高の気分が味わえるよ

簡単にやせられるよ
一回だけなら大丈夫だよ

みんなやってるよ
やらないと仲間外れにすると



① きっぱり断る

興味ないし、絶対にやらないよ！

② 危険性を伝える

何が入っているか分からないから危険だし、1 度でも命にかかわるからやめようよ！

③ 話を変える

そんなことより昨日の TV 見た？

④ その場から離れる

用事があるからじゃあね

⑤ 怪しい人に近づかない ことも大切！

NO



《 出張相談会 — 保健室に学校薬剤師が来ます 》
ドラッグレター、医薬品や健康などについて、質問・相談がある人は保健室まで！
7 月 11 日 12 時 30 分～13 時 10 分

作成・発行元 北陸大学薬学部 准教授(学校薬剤師) 大柳賀津夫
金沢大学医薬保健研究域薬学系 教授(薬剤師) 松下 良